

全学メールの利用

名古屋大学 情報基盤センター
情報基盤ネットワーク研究部門
嶋田 創

全学メールサービス

- 名大ID所有者にメールアカウントを提供
 - <http://www.icts.nagoya-u.ac.jp/ja/services/numail/>
検索情報: 名大 全学メール
 - 自分のメールアカウントの確認も可能(名大IDでログイン)
 - Webメール(ブラウザから使える)もあります
 - <https://www2.its.nagoya-u.ac.jp/zengakumail/>
 - 全学メールやメディアセンターのページからリンクをたどる
- メディアセンターに入っているメールクライアントではMozilla Thunderbirdを推奨
- Mozilla Thunderbird設定方法
 - <http://www.icts.nagoya-u.ac.jp/ja/services/numail/settings/thunderbird.html>
 - 検索案内: 名大 設定 Thunderbird



Thunderbird設定(1/3)

1. Thunderbirdを立ち上げる
2. Altボタンを押してメニューバーを表示させる
3. 「ファイル→新規作成→既存のメールアカウント」で次の入力欄を表示させる
4. 名前、メールアドレス、パスワードを入力して「続ける」を押す

Thunderbird設定(2/3)

5. Thunderbirdが気をきかせてサーバを設定してくれるが、「手動設定」を押して修正

Thunderbird設定(3/3)

注: *は自分のメールアドレスの「mbox」の前の部分のアルファベットを入れる

6. 「受信サーバ」を「IMAP」「mail.*.mbox.nagoya-u.ac.jp」「993」「SSL/TLS」に変更
7. 「送信サーバ」を「mail.*.mbox.nagoya-u.ac.jp」「587」「STARTTLS」に変更
8. 「ユーザ名」を自分のメールアドレスに変更
9. 「再テスト」を押し、何も文句を言われなければ「完了」を押す

	サーバのホスト名	ポート番号	SSL	認証方式	
受信サーバ:	IMAP	mail.a.mbox.nagoya-u.ac.jp	993	SSL/TLS	通常のパスワード認証
送信サーバ:	SMTP	mail.a.mbox.nagoya-u.ac.jp	587	STARTTLS	通常のパスワード認証
ユーザ名:	lname@a.mbox.nagoya-u.ac.jp				

送受信のテスト

- [作成]をクリック
 - メッセージ作成のウィンドウが開く
- [宛先]欄に自分のメールアドレスを記入
- [件名]欄に「テスト」などの件名を適当に記入
- 大きな記入欄に本文を適当に記入
- [送信]をクリック
- [受信]をクリックし送信したテストメールが届いているかどうかを確認



標準的なメールの書き方

- [宛先]欄に送信先メールアドレスを記入
- 複数の送信先があるならば、下の空欄の冒頭をクリックして[宛先]を追加
 - 内部的には、以下のようにカンマで区切られて送信
hoge@a.mbox.nagoya-u.ac.jp, bar@gmail.com
- [件名]の欄にメールのタイトルを入力する
- 送りたいメッセージを書く
 - 標準的には、宛名、本文(所属と氏名から書き出す)、署名、の順で書く
- メッセージが完成したら**宛先を確認し**[送信]

標準的なメールの書き方の例

〇〇社 鈴木様 丁寧であると同時に、送信先を間違えた時、相手も分かりやすい

名古屋大学XX学部の田中と申します。

大学生を対象としたインターンシップの件につきまして
問い合わせをさせていただきます。
募集要項では……

簡潔かつ明確に内容を記述

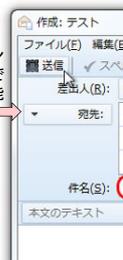
田中 宏 (Hiroshi Tanaka)
名古屋大学 XX学部 1年

定形の署名(signature)を作っておき、
メールクライアントに付けさせると便利

送信先に関連した情報

- 宛先(To)フィールド
 - 列挙した場合、送信先同士に宛先が分かる点に注意(Ccも同様)
- 件名(Subject)フィールド
- Cc(carbon copy)フィールド
 - 「参考までに情報を送る」という相手に利用
- Bcc(blind carbon copy)フィールド
 - 送信先同士で宛先が分かって欲しくない場合に利用
- Reply-Toフィールド
 - 返信時に別メールアドレスを指定した場合に利用

ドロップダウン
ボックスで
変更可能



返信

- メールに対して返信する場合、新規作成ではなく、[返信]をクリックして作成
 - メールに「Reply-To」という「どのメールに対する返信か」という情報が付加される
- 「全員に返信」という選択肢が出る場合もあります
 - 宛先が複数人に渡るメールの受信時に出る
 - 「全員に返信→一部の宛先の削除」という使い方もできます



返信とスレッド表示

- [返信]でメールを返信した場合、メール内に返信情報が追加されます
- スレッド表示にすることで、返信履歴を強調した一覧表示にできます
- 返信すると「Re:」が件名に追加されます
 - ラテン語のre(〜について)が由来
 - 話題が変わったら「新話題(Was:...)」にするなど、派生した使い方もいろいろあり

スレッド
表示への
切り替え



発展: メールヘッダを覗いてみよう

- 「その他の操作→ソース」で確認可能
- 加工されていないメールの情報が見える
- 経由したメールサーバ、使ったメールクライアント、なども確認可能

```
Return-Path: <shimada@itc.nagoya-u.ac.jp>  
Received: from j.mbox.nagoya-u.ac.jp (Linux socket)  
  by j.mbox.nagoya-u.ac.jp ( Cyrus v2.3.18-Fedora-RPM-2.3.18-6.el6_2.5) with LMTPA;  
  Mon, 31 Mar 2014 14:12:14 +0900  
X-Sieve: DMU.Sieve.2.3  
Received: from mailrelay2.icts.nagoya-u.ac.jp (mailrelay2.icts.nagoya-u.ac.jp [133.6.186.26])  
  by j.mbox.nagoya-u.ac.jp (Postfix) with ESMTP id 05021A1049  
  for <shimada.hai@itc.nagoya-u.ac.jp>; Mon, 31 Mar 2014 14:12:14 +0900 (JST)  
Received: from mailbadu2.icts.nagoya-u.ac.jp (mailbadu2.icts.nagoya-u.ac.jp [133.6.186.25])  
  by mailrelay2.icts.nagoya-u.ac.jp (Postfix) with ESMTP id 6080E18D1E17  
  for <shimada.hai@itc.nagoya-u.ac.jp>; Mon, 31 Mar 2014 14:12:14 +0900 (JST)  
Received: from virus-04.mbox.nagoya-u.ac.jp (virus-04.mbox.nagoya-u.ac.jp [133.6.121.15])  
  by mailbadu2.icts.nagoya-u.ac.jp (Postfix) with ESMTP id A891915E8063  
  for <shimada.hai@itc.nagoya-u.ac.jp>; Mon, 31 Mar 2014 14:12:14 +0900 (JST)  
Received: from rnsd01.itc.nagoya-u.ac.jp (rnsd01.itc.nagoya-u.ac.jp [133.6.82.192])  
  by virus-04.mbox.nagoya-u.ac.jp (Postfix) with ESMTP id A53219FFA7  
  for <shimada.hai@itc.nagoya-u.ac.jp>; Mon, 31 Mar 2014 14:12:14 +0900 (JST)  
Received: from localhost (unknown [133.3.90.249])  
  by rnsd01.itc.nagoya-u.ac.jp (Postfix) with ESMTPA id 544C2B8517;  
  Mon, 31 Mar 2014 14:11:49 +0900 (JST)  
Date: Mon, 31 Mar 2014 14:12:00 +0900 (JST)  
Message-Id: <20140331.141230.1866151731989638285.shimada@itc.nagoya-u.ac.jp>  
To: shimada.hai@itc.nagoya-u.ac.jp  
Cc: shimada@itc.nagoya-u.ac.jp  
Subject: ?iso-2022-jp?E=0405E1E9C0S0IG4C?<  
From: Hajime Shimada <shimada@itc.nagoya-u.ac.jp>  
X-Mailer: Mew version 6.5 on Emacs 24.3 / Mule 6.0 (HAWAIIIRISATO)  
MIME-Version: Text/Plain; charset=iso-2022-jp  
Content-Type: Text/Plain; charset=iso-2022-jp  
Content-Transfer-Encoding: 7bit
```

経由した
サーバ

メールクライアント名

メール送受信で注意すること(1/2)

- その送信先をTo(宛先)やCcに列挙して大丈夫?
 - 送信者間でメールアドレスが見えてしまう
 - 必要に応じてBccを使いましょう
- マルウェア(コンピュータウイルス)
 - 名大ではメールサーバでチェックはしているが、検出率は下がる傾向にある
 - そもそも暗号化されているとチェックできない
 - 件名に「[WARNING - ENCRYPTED ATTACHMENT NOT VIRUS SCANNED]」という文字が付加される
 - うっかり転送すると、あなたがマルウェア送信者に見えるので注意
 - とうか、大学のメールサーバがマルウェア送信サーバになるので、メールの転送設定には注意

メール送受信で注意すること(2/2)

- フィッシング詐欺
 - メール中のURLをクリックするのではなく、サービスのトップページからログイン
 - 送信者を疑う(差出人欄、メールヘッダ)
 - 応用: 送信経路のIPアドレスから送信元の国を確認する(IPアドレスと割り当てられている国の情報を使う)



送信経路の怪しいメールの例

- Fromは日本のTOPS Systemsだけど
- 最初の送信メールサーバはvps.enlacediseno.com (enlacediseno.comはメキシコで登録されているドメイン)
 - 送信元IPアドレスに至ってはアルジェリア

```

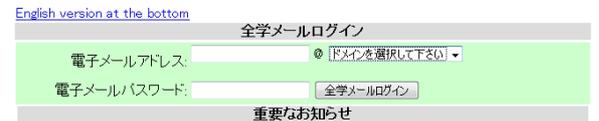
20 Received: from mxsc-3.nagoya-u.ac.jp (mxsc-3.nagoya-u.ac.jp [133.6.1.63]),
21   by mailbackus2.icts.nagoya-u.ac.jp (Postfix) with ESMTP id E0FC015E8058;
22   for <shimada@itc.nagoya-u.ac.jp>; Thu, 26 Nov 2015 00:37:56 +0900 (JST);
23 X-AuditID: 8506013f-f79856d00002853-9e-9655d04e0da;
24 Received: from vps.enlacediseno.com (vps.enlacediseno.com [07.23.251.149]);
25   by mxsc-3.nagoya-u.ac.jp (Smartec Messasins Gateway) with SMTP id 6A.54.10323.40605685;
26   Thu, 26 Nov 2015 00:37:56 +0900 (JST);
27 Received: from [41.107.218.37] (port=54136 helo=fabcip.net);
28   by vps.enlacediseno.com with esmtpsa (UNKNWN:DHE-RSA-AES256-GCM-SHA384:256);
29   (Exim 4.80);
30   (envelope-from <yukoh@topscom.co.jp>);
31   id 1alc8X-0004a0-RK; Wed, 25 Nov 2015 10:37:39 -0500;
32 From: <yukoh@topscom.co.jp>

```

全学ウェブメールの使い方(1/3)

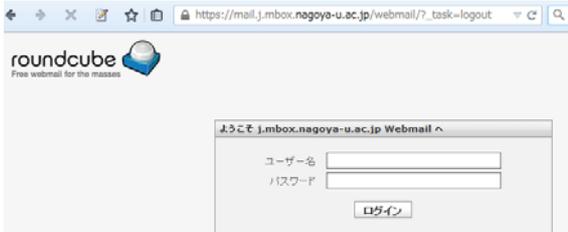
<https://www2.itc.nagoya-u.ac.jp/zengakumail/>
 検索情報: 全学メールのページ(名大 全学メール)からリンクをたどる

1. 「電子メールアドレス」にメールアドレスを入力
2. 「電子メールパスワード」に名大IDパスワードを入力



全学ウェブメールの使い方(2/3)

4. 自分のメールアドレスに含まれているアルファベットのサーバのウェブメールサービスに到着する
5. 「ユーザ名」にメールアドレスの@より前を入力
6. 「パスワード」に名大IDパスワードを入力



全学ウェブメールの使い方(3/3)

- 作りは一般的なメールソフトとあまり差はありません
 - いちいちウェブメールサーバと通信するので、通信回線が遅いと動きが遅くなる点に注意
- アドレス帳などはThunderbirdとは共用できません
 - Thunderbird間はアドレス帳の書き出し/取り込みは可能



Tips

- よく使う送信先はアドレス帳を使うと便利
 - 「選択→メッセージ作成」でメール作成
 - シフト+クリックで複数選択も可能
- 署名の設定はアカウントの設定から
 - メールアカウントを選択
 - 「このアカウント設定を表示する」をクリック

1. メールアカウントを選択



2. 設定を選択

最近の話題

- ランサムウェア(身代金ウイルス)がはやっています
 - zip圧縮された添付ファイルでよく来るので注意しましょう
 - PC側が「何か」
 - Adobe Flashの脆弱性を使う例も多いので、Adobe Flashは常に最新版にアップデートしておきましょう
 - ウェブ広告に悪性Flashが紛れ込んでいる例がちょくちょくある
 - できれば、ブラウザ側はFlash Blockのような物を入れて、クリックしない限りFlashは動かなくようにしておきたい
 - スキの多いランサムウェアでは、専用ツール暗号化された物を回復できることがあります
 - あきらめず、アンチウイルスソフトウェア会社の情報などを調べましょう
 - 偽の情報でさらに害にかけてくる例もあるので注意